

十勝ワイン





国内で最初の『自治体経営』によるワイン醸造所

昭和20年代後半、十勝地方は次々と自然災害に見舞われました。この苦境からどう脱却するのかという中から「ブドウ栽培」と「ワイン製造」への道が生まれました。十勝ワインの「こだわり」、ひとつは「辛口路線」。

我々が頑固に辛口にこだわるのはワインは料理と一緒に味わってこそ、本当の意味の良さが味わえると考えているからです。

そしてもうひとつは「樽熟成」。

ブドウの品種やワインそのものの違いによって樽の種類を 使い分け、最高のワインを生み出すための努力を日々続 けています。